

プログラム名	実施団体名
昔の知恵を学ぶ(森編)	四万十楽舎

目的・ねらい

- チェンソーやクレーン車など、便利な機械がなかった頃の山仕事の大変さや楽しさを知る
- 人の知恵と技を感じる
- 何十年も山仕事をしてきた地域のおんちゃんの昔話を聞いて、その頃の生活を想像する



実施場所	四万十市西土佐四万十楽舎・その周辺の山	指導者・支援者	3人
実施時期	春・秋・冬	対象人数	3人～10人
対象年齢	6才～	準備物	参加者：ヘルメット・軍手・トビ・ツル 指導者：ノコギリ・ナタ・チェンソー・トビ・ツル
所要時間	3時間		

活動内容 (どのような手順で、どこで、何をするか)

構成	子どもの動き	親(大人)の動き	指導者の動き	名人の動き	留意点
導入 あいさつ・自己紹介 注意事項の説明	<ul style="list-style-type: none"> ● 名人と対面する ● 親子で今日の日程、注意事項を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導者、名人、参加者の紹介をする ● 全員の体調確認をする ● 山に移動する場合、トイレの確認をする ● 日程と注意事項の説明をする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 指導者、名人、参加者の紹介をする ● 全員の体調確認をする ● 山に移動する場合、トイレの確認をする ● 日程と注意事項の説明をする 	山仕事時の服装と道具を準備する	雨天時や足元が悪い日には、山に行かない
展開 準備	<ul style="list-style-type: none"> ● ヘルメットをかぶる ● 道具を持つ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 足場の確認をする ● 道具を配る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 足場の確認をする ● 道具を配る 	道具の説明をする	正しいヘルメットの着用や道具の持ち方に注意する



構成	子どもの動き	親(大人)の動き	指導者の動き	名人の動き	留意点
名人の仕事 を学ぶ	名人の仕事を見る	今の間伐の話をする	チェンソーで木を倒す	安全面に配慮する	
木を伐る	<ul style="list-style-type: none"> ● 実際に木を伐る ● 小さい子どもは大人と一緒にノコを引く ● 子どもだけでやるときも、必ず大人が側につく ● 代わり番こで、みんなで1本の木を倒す 	<ul style="list-style-type: none"> ● 昔の間伐の話をする ● 常に全員に目が届くように全体を見る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 斧とノコで木を倒す説明 ● 木が倒れる方向を見極め、指導する。 	安全面に配慮する	
木を運ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ● 倒れた木を運ぶ ● 2本の木を、みんなでかけ声を出しながら、力を合わせて運び出す 	<ul style="list-style-type: none"> ● トビの安全な使い方を説明する ● 足に当たらないように厳重に注意する ● かけ声を決める ● 常に全員に目が届くように全体を見る 	<ul style="list-style-type: none"> ● トビとツルの使い方を説明する ● かけ声を決める 	安全面に配慮する	
休憩と談話	<ul style="list-style-type: none"> ● 目標地点まで運んだら、休憩する ● おんちゃんに質問をする 	<ul style="list-style-type: none"> ● お茶・お菓子を準備する ● 参加者とおんちゃんの通訳をする 	<ul style="list-style-type: none"> ● 昔の話をする ● 山師の休憩の時の話をする ● 伐りだした材を川に落とし、イカダを組んで川を下る話などをする 	寒さが厳しい日は、道具を片付けて四万十楽舎へ移動する	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活の中で、木を使うことがあるか考える ● 昔の暮らしを想像する (木の家・薪ストーブ・薪風呂・炭など) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 山仕事と暮らしの様々なつながりを問う ● 木は何に使われているかなどを問う ● 山を育てる仕事が川や海につながることを伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ● 希望者には、伐りだした材をチェンソーで輪切りして、記念に渡す。(鍋敷きなどに使える) 		